第２号　令和３年８月１６日発行

品川区新庁舎整備 *NEWS*

第２回 品川区新庁舎整備基本構想・基本計画策定委員会が令和３年7月19日（月）、区役所で開催されました。本紙では、策定委員会の様子と新庁舎の整備に向けた「基本理念」と「基本方針」の内容などについてお伝えしていきます。

委員会の概要

委員会では、令和２年度の庁舎機能検討委員会の答申や関連上位計画および区民アンケート調査結果等を踏まえて設定した「基本理念」と「基本方針」の案について事務局から説明を行い、各委員から意見をいただきました。

基本理念
新庁舎のあるべき姿を示します
新庁舎整備の骨格となる考え方です

基本方針
基本理念を実現するための具体的な庁舎像を示します

導入機能の整備方針
基本理念・基本方針を具体化する新庁舎の機能の整備方針・考え方を示します

品川区長期基本計画における3つの政策分野

❶ 地域 にぎわい 活力
コミュニティの活性化で
にぎわいと活力の
あるまちに

❷ 人 すこやか 共生
多様な生き方を認め合い
誰もがすこやかに
暮らせるまちに

❸ 安全 あんしん 持続
まちの安全を
強固なものにし
住みよいまちに

新庁舎が３つの政策分野を支えていくための拠点となることを目指して、
基本理念を設定します。

審議された３つの基本理念と６つの基本方針（案）

３つの基本理念

- 魅力あるまちの にぎわいと発展をつなぐ、明るく親しみやすい庁舎
- だれにでもやさしく、便利で使いやすい機能性にあふれた庁舎
- 安全・安心な暮らしを守る、環境と調和した持続可能な庁舎

6つの基本方針

【区民サービス】	【区民協働・交流】	【行政・議会】	【防災】	【環境】	【将来変化・経済性】
区民にとって わかりやすく 利用しやすい庁舎	区民の協働と交流の拠点となる 開かれた庁舎	機能的・効率的で、柔軟性の高い庁舎	区民の安全・安心を支える 防災拠点となる庁舎	環境にやさしい 低炭素型の庁舎	将来の変化に対応し、長期間有効に 使い続けられる庁舎

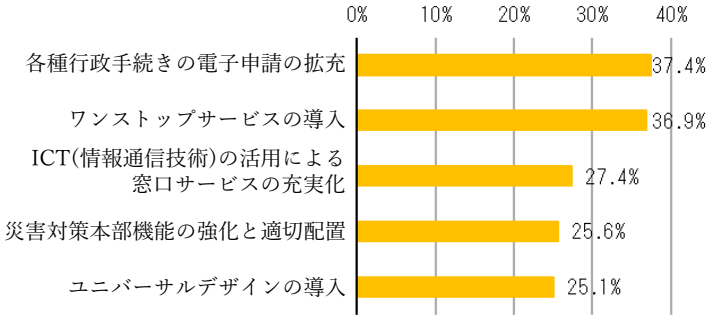
区民アンケート調査結果

調査目的
区民の皆様が現在の庁舎について感じている印象や、今後庁舎に求める機能に関する考えをお聞きし、「品川区新庁舎整備基本構想」に反映するために実施しました。

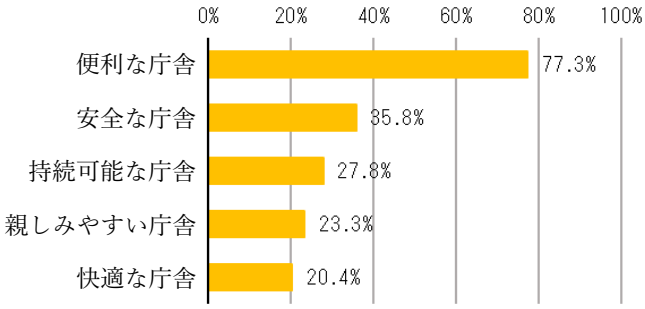
調査概要
・調査対象：区内在住の満18 歳以上の方2,500名
・調査期間：令和3 年6 月18 日～7 月2 日
・調査方法：郵送配布、郵送回収またはインターネット回答（回収率32.8%）

調査項目
・現在の庁舎の利用状況や印象について
・新庁舎に求められる機能について
・めざすべき新庁舎のイメージ

特に重要と考える新庁舎の機能（上位５位）



めざすべき新庁舎のイメージ（上位５位）



委員からの主な意見

○防災に関する基本理念・基本方針は、もっと強いメッセージとしてほしい。
○災害時の区民受け入れ機能と地域内輸送拠点機能については慎重に議論すべき。
○今後のICTの進展等を考慮し、災害対策本部機能として必要な部屋や設備等は、固定せずに柔軟に動かせるようにするのがよいのでは。
○低炭素型の庁舎を目指す上で、木材等の積極的な活用についても表現してほしい。
○上位計画の文言に縛られすぎず、区民アンケート結果や策定委員会の議論を踏まえた内容にすべき。
○“にぎわい”という文言は再開発推進に利用される恐れがあるため、必要ないのでは。
○“品川らしい庁舎”を象徴する文言を入れて欲しい。
○にぎわい作りや協働・交流、社会情勢の変化等に対応するための多目的スペースが必要。
○議会や区役所の仕事、建物に親しみを持てるような新庁舎作りを考えていくことが必要。

コラム

意外と知られていないおすすめスポットの1つが、本庁舎の屋上です。平成28（2016）年にルーフガーデンとしてリニューアルされました。

次回案内

第3回策定委員会
日時：*8月26日*（木）午後２時～
場所：品川区役所 議会棟 第一委員会室
内容：導入機能・想定規模・建設候補地

※第2回策定委員会に関する資料はこちらから☞

ご意見・お問い合わせ

品川区 総務部 経理課 庁舎計画担当
連絡先　電話：03-5742-7801
FAX：03-5742-6873
※ご意見はこちらへ☞
mail： keiri-choshakeikaku@city.shinagawa.tokyo.jp